

小さいお子さんから

『ねこどけい』

きしだえりこ／さく やまわきゆりこ／え

福音館書店



はとどけいから「くくくく」とでてくるはとをこわしてしまったねこのねねこ。とけいやさんになおしにもっていくと、とけいやさんは、ねねこにもいえをよういしてくれました。ねこのいえにはいったねねこは、はとをまねて「くく」「にゃん！」とじかんをしらせてくれます。

ていがかねんから

『ぼくじょうにきてね』

ほしかわ 皇川ひろ子・ほしかわはるお 皇川治雄／写真・文

ポプラ社



みんな給食でいつものめるおいしい牛乳ってどこからくるのかしてる？ まどかの家は牛をそだてて牛乳をしぼるぼくじょうです。お兄ちゃんとふたりでうまれた子牛のせわやそうじを手伝っています。ぼくじょうのしごとをしゃしんで見てみよう！

中学年から

『ママのとしょかん』

キャリ・ベスト／文 ニッキ・デイリー／絵

ふじわらひろゆき 藤原宏之／訳

しんほんしゅつぱんしゃ 新日本出版社



リジーははじめてママの図書館へ仕事にでかけます。ママが、おはなしの時間に「3びきのこぶた」を読むのでリジーはオオカミ役をすることに。家でいつもママがやってくれるように、オオカミのまねができるかな。図書館員を体験したリジーの一日です。

高学年から

『言葉屋』

くめえみり 久米絵美里／作 もとやまさこ／絵

あさひがくせいしんぶんしゃ 朝日学生新聞社



おばあちゃんは言葉を口にする勇氣と口にしない勇氣をあつかっている言葉屋です。言葉のトラブルの解決を手助けするのが仕事だと教えてもらい、おばあちゃんの仕事にずっと興味があった詠子は言珠職人をめざして修行をはじめます。

## ぴよぴよおはなしかい

- ようび：だい2・3すいようび
- じかん：ごぜん11じ30ぶん～（20ぶんほど）

☆えほんやわらべうたなど、0～2さいのおこさんといっしょにお楽しみください。

## おはなしかい

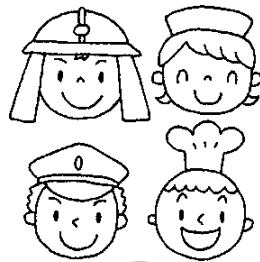
- ようび：どようび・にちようび
- じかん：ごご2じ～（30ぶんほど）

☆えほんやてあそびなど、幼児～小学生向けの楽しいおはなしかいです。

うちどく 家読リスト

# よもよも。

☆毎月23日は、『朝倉市子ども読書の日』



2017ねん 11 がつごう

あさくらしちゅうおうとしょかん

あかちゃんから

『きゅつきゅつきゅつ』

はやしあきこ 林明子／作

ふくいんかんしよてん 福音館書店



「いただきますーす」ぬいぐるみとスープをたべていると、「あっ」ねずみさんがこぼしちゃった。ふいてあげるね！こぼしてしまっても「きゅつきゅつきゅ」と声かけをしてふくと、楽しいコミュニケーションにかかります。

小さいお子さんから

『しょうぼうしのサルサさん』

なかがわ 中川ひろたか／作 いちはらしゆん 市原淳／絵

こうたんしゃ 講談社



サルサさんはサルのしょうぼうしです。いつもハッピータウンをかじからまもっています。きょうもけむりがでていとうほうがありました。「ウーカンカンカン」しょうぼうしゃにのってげんばにかけつけると...